

2-2-3 『都市観光』に関する交通施策等の体系化

(1) 基本方針とパッケージ名

さっぽろの『都市観光』を支える

年間約 1,260 万人の観光客が訪れる札幌市においては、外国人なども含む多様な来訪者へ対応する必要性が高まっており、さっぽろの魅力をより一層楽しんでもらうため、利便性の高い交通サービスの提供を図ります。

観光促進パッケージ

様々な来訪者による観光周遊を支援するため、利便性の高い交通サービスの提供を図ります。

(2) 実施目標、交通施策・事業例

■実施目標①

様々な来訪者、様々な交通手段による観光周遊を支援するため、えきバス・ナビの活用等による利便性向上を進めます。

■交通施策・事業例

- 「えきバス・ナビ」および「えきバス・テル」の利便性向上
- SAPICA のバス・路面電車での共通利用
- SAPICA エリアでの Kitaca・Suica の利用
- 駅、バスターミナルの案内表示の多言語化の検討
- 都心と周辺部観光スポット等を結ぶ交通手段の利用環境の整備
- 都心部に乗り入れる観光バスの乗降場・待機場の検討



札幌周辺公共交通案内「えきバス・ナビ」



タッチパネルによる公共交通機関の時刻表案内
(札幌駅前通地下歩行空間)

■実施目標②

都心部及び市内郊外に散在している観光資源へのアクセス性向上を図り、札幌市内の回遊性を高めるための環境づくりと拠点間の幹線道路強化を進めます。

■交通施策・事業例

- 環状道路未整備区間の整備（西野真駒内清田線、環状通、札幌新道）
- 放射道路未整備区間の整備（国道 230 号など）
- 都心アクセス強化道路軸の検討（創成川通の機能強化、豊平川通の南北延伸）
- 都心部に乗り入れる観光バスの乗降場・待機場の検討
- 北海道新幹線の多面的な建設促進活動の展開
- シーニックバイウェイ³の推進



国道 230 号

<関連計画など>

新・札幌市バリアフリー基本構想、(仮称)札幌市観光振興プラン〔2011 年度末策定予定〕、さっぽろ広域観光圏整備計画

など

³シーニックバイウェイ北海道は、地域と行政が連携し、地域発案のもと、地域資源の保全・改善により「美しい景観」「活力ある地域」「魅力ある観光空間」づくりを推進するもの。